

すみれぐみ クラスだよ！ No.5

「みつばちマーヤの冒険」の話で2学期の終わりから遊んでいたすみれ組の子ども達。「ねえ先生、ミツバチってこうやって飛ぶんだよ」「マーヤのお城ってこんな感じじゃないかな・・・」「絵本に出てきたお花を作ってみたよ」とどんどんアイデアを出したり遊んだりする子ども達の姿を見ながら、こちらも一緒に進めるのが楽しくなりました。“すみれ組の劇はマーヤにしよう”と決まった時には、みんなから「やった～！」という歓声が上がり、本当にこの話が好きなんだなと感じ嬉しくなりました。また、子ども達は、自分が気に入った役を見つけ、セリフを考えて言おうとしたり、次の自分の役割のタイミングを見計らってすすんで取り組んだり、友達と一緒に劇を作り上げる面白さを味わっています。

ミツバチの巣みたい！



バラの花に、
ポダイジュの花！！
とても大切な合言葉だよ

好きな遊び



↑ 戸外遊びから帰ってきた時も、ミツバチと城の番兵になっています。絵本と同じように、合言葉を間違わずに言わないと、お部屋に入れないのですが・・・みんな必死に覚えています。

ここは女王
バチの部屋
にしよう



バラの茎は
トゲがある
んだな

道具・壁面作り

↓ マーヤの世界は花でいっぱい！
バラやチューリップ、タンポポにツリガネソウ・・・子供たちが作った花からも、いい匂いがしてきそうです。



マーヤの劇の背景を作ろう！と以前からみんなで作っていたマーヤの世界の地図を指さし、「あんな風にしたらいんじゃない？」と誰からともなく声が上がりました。「こんなお城にしたいな」「シュヌックの湖も作らなきゃね」と気持ちを弾ませて、制作を楽しんでいました。どんどん作りたいものをイメージして、自分で進めていこうとする姿が素敵なすみれ組の子ども達です。

ツリガネソウ
って面白い形
だな



紫に染めた
紙を貼って
いるよ



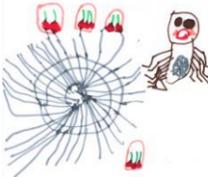
道具を作っていく中で、「僕、蜘蛛の巣貼っていくから、○○ちゃんとはだんだん紙を切っていくね」と、子ども達の中で役割分担しあって作っている姿を見て、成長を感じました。

一人じゃ起き上がれ
ないよ～



銀の糸のような
優しい雨だよ

俺様はテクラだ！



ミツバチの城を
のっとってやる

私の合図まで絶対に
動いちゃだめですよ



劇遊び

“見てくれる人にも分かるような劇にしたい”と、自分の出番やナレーション、道具係を一生懸命覚えようとする姿が見られます。友達が忘れていた時には、こっそり教えてあげる・・・という姿もあり、すみれ組みんなの劇と一緒に頑張ろう！自分の役割を最後までやりきろう！という思いが育ってきています。

戦いの準備を
しろ！



はっ！！



ナレーションも
頑張ってるよ

俺の友達に
何するんだ！



スズメバチに捕まった！
たすけて～！



合言葉を言わないと入れないよ



ミツバチのお城を
必ず守るのです！



子ども達が、絵本に登場する虫たちになりきって表現したりセリフを言ったりする姿がとても可愛いです。すみれ組のミツバチ達が心をひとつにして、スズメバチと戦う場面にもご注目ください！友達と一緒に作ってきた劇を、自分たちで進めようとする姿を温かく見守っていただくと嬉しいです。